

阪急宝塚線三国駅前広場の計画及び実施設計



整備後の駅前広場

阪急宝塚線三国駅前広場は約4,000㎡と比較的小規模な駅前広場であるが、その整備方針として、交通アクセスをより円滑にするためにバスやタクシーのターミナル化を図ると共に、地域の人々が出会い、ふれあう交流の場として整備を行い、地域の活性化に寄与することを掲げている。

また、ふるさとの顔づくりモデル事業として、地区全体を「創造と安らぎのあるまちづくり～都市とともに憩い潤うまち～」との整備テーマのもと、地域の玄関口として、新しいイメージ、個性的なイメージを意識した駅前広場の計画案を数案提案し、比較検討を行った上で1案に絞り込み、実施設計を行った。

keywords

- 駅前広場
- 景観整備
- ストリートファニチャーデザイン

